

令和6年7月26日

法務大臣

小 泉 龍 司 様

国の令和7年度予算編成に対して、  
長野地方検察庁佐久支部に常駐の正検  
事を配置するための概算要求を行うこ  
との要望書

裁判所佐久支部の充実を求める協議会

# 要 望 書

## 第1 要望の趣旨

令和7年度予算編成において、長野地方検察庁佐久支部に常駐の正検事の配置を具体的に実現するために必要な概算要求を行うことを求める。

## 第2 要望の理由（佐久支部への正検事常駐の必要性）

当協議会は、令和6年3月13日に貴省に赴き、同日付け要望書を手交し、長野地方検察庁佐久支部（以下「佐久支部」と表記します。）に常駐の正検事を配置することを要望しました。

貴省におかれましては、丁重にご対応いただき誠にありがとうございました。今般、国の令和7年度予算の概算要求時期にあたり、貴省から政府に対して、佐久支部への正検事常駐を具体的に実現することを踏まえた概算要求をしていただくことを、切に要望する次第です。

### 1 全国における常駐正検事配置の改善状況

平成28年度以降、新たに常駐の正検事が配置されることとなった支部は全国で10支部ありますが、それぞれの支部に対応する地裁支部の平成28年から令和4年の7年間の刑事第一審新受事件数の統計は次表のとおりです。

【平成28年度以降に正検事が常駐配置された支部の刑事第一審新受事件数等】

	正検事常 駐年	件数 (H28)	件数 (H29)	件数 (H30)	件数 (R1)	件数 (R2)	件数 (R3)	件数 (R4)	計
新宮(和歌山)	H28.4～	24	17	28	16	21	15	25	146
高山(岐阜)	H28.4～	34	34	37	31	41	50	43	270
稚内(旭川)	H28.4～	11	12	8	16	7	22	14	90
中村(高知)	H28.4～	63	70	54	52	53	74	46	412
鹿屋(鹿児島)	H29.4～	55	65	57	52	57	49	38	373
福知山(京都)	H30.4～	56	64	70	68	69	72	67	466
横手(秋田)	H30.4～	34	20	20	32	18	20	27	171
気仙沼(仙台)	H31.4～	21	20	19	25	21	7	15	128
浜田(松江)	R1.4～	39	28	44	41	33	49	51	285
佐渡(新潟)	R2.7～	15	10	12	21	12	27	15	112
<b>佐久(長野)</b>	<b>非常駐</b>	<b>79</b>	<b>70</b>	<b>68</b>	<b>68</b>	<b>98</b>	<b>82</b>	<b>53</b>	<b>518</b>

(事件数は日本弁護士連合会の資料開示依頼に対する最高裁判所の直近の回答による)

これに対し、佐久支部管内は統計が公表されている直近7年間において518件の刑事第一審新受事件数を記録しています。全く同時期の同期間で比較して、佐久支部管内は上記10支部のどの支部よりも事件数が多い状況です(なお、上記各支部に併設された区検察庁の統計においても佐久区検察庁の事件数が他の区検を凌駕しています)。また、未公表ではありますが、令和5年についても佐久支部においては相当程度の事件増が見込まれます。

## 2 佐久支部管内の実情

### (1) 社会人口の増大等

直近に公表された令和5年中の長野県の年間人口増減において、佐久支部管内11市町村は管内全体で1169人の人口社会増を記録し

ています。

少子高齢化により、純人口は全国的・全県的に減少している中、佐久支部管内は本庁及び他の支部と比べて格段に良好な数値を示しており、過去10年遡ってみても長野県内で最も人口が維持されている地域です。特に、佐久平駅周辺地域の高齢化率は令和5年が17.6%であり、長野県平均32.5%・全国平均29%に比べて非常に低い状況となっております。これに加え、人流の多さにも鑑みれば、将来的にみても、刑事事件が継続して発生する可能性が高い地域といえます。

## (2) 刑事事件の多さ

実際、長野県警本部刑事部捜査支援分析課による令和3年及び令和4年犯罪統計書 長野県の犯罪（以下それぞれ「令和3年犯罪統計」「令和4年犯罪統計」と表記します）に基づき算出した上記各管轄地域の刑法犯認知件数及び特別法犯取締件数について、長野地方検察庁佐久支部（以下「佐久支部」と表記します）は、長野県内6支部の中で3番目に多い状況にあります。副検事しか配置されていない支部（佐久支部・諏訪支部・伊那支部）の中では突出して多く、正検事が配置されている飯田支部をも大幅に上回っている状況です。

特に、令和3年犯罪統計及び令和4年犯罪統計によれば、両年とも、佐久支部管内の軽井沢警察署は人口1000人当たりの刑法犯犯罪率が長野県内で唯一「5件以上」を示しています。佐久支部管内全体で見ても同数値は3.6件であって、この数値は正検事非常駐支部の中では突出しています。

また、刑法犯認知件数は令和4年犯罪統計において前年比132%を記録しており、全国平均106%、全県平均111%を大きく上回っています。

### (3) 正検事が対応すべき事件の多さ

佐久支部管内においては、重大事件も少なくなく、令和3年の死傷被害者数は支部の中では松本支部に次いで2番目に多く、令和4年のそれも支部の中で松本支部・上田支部に次いで3番目に多い状況となっています。

外国人事件も非常に多く、令和3年犯罪統計では入国管理法違反の取締件数が本庁をも超え、令和4年犯罪統計で見ても、長野県内支部の中では最も多い取締件数を記録しています。

さらに、佐久支部管内は従前から薬物事件も多く、令和3年犯罪統計では本庁管内の取締件数を上回っており、令和4年犯罪統計でも松本支部に次いで多い件数を記録しています。

長野本庁や松本支部の管内人口が佐久支部管内人口の約2.5倍もあることからすれば、人口当たりの発生率の高さは深刻です。

## 3 まとめ

佐久支部の事件は、上田支部の支部長検事がいわば兼務することにより取り扱われていますが、上田支部の事件数も決して少ない訳ではなく、上田支部と佐久支部の双方の事件について一人の正検事で対応することは過度な負担といえます。

幸いにも、長野地方検察庁佐久支部庁舎内には既に支部長室が存在

し、施設改修等のための多額な予算を要さずとも、副検事の配置を維持したまま正検事を配置することが可能です。

佐久地域の治安維持のため、速やかかつ適正な刑事事件処理の実現のため、速やかに佐久支部に正検事の配置をしていただきたく、改めて要望するとともに、国の令和7年度予算の概算要求時期にあたり、この点を踏まえてしかるべき概算要求していただくことを、切に要望する次第です。

以上

裁判所佐久支部の充実を求める協議会

会長 佐久広域連合長 柳 田 清 二

## 裁判所佐久支部の充実を求める協議会

会 長	佐久広域連合 広域連合長	柳 田 清 二
副 会 長	佐久広域連合議会 議長	丸 山 正 昭
副 会 長	長野県議会 議員	小 山 仁 志
監 事	佐久児童相談所 所長	瀨 上 瑞 江
監 事	長野県司法書士会 副会長	宮 川 巧
	佐久広域連合議会 副議長	石 井 正 行
	長野県議会 議長	山 岸 喜 昭
	長野県議会 議員	花 岡 賢 一
	長野県議会 議員	藤 岡 義 英
	長野県議会 議員	大 井 岳 夫
	長野県議会 議員	依 田 明 善
	長野県弁護士会 会長	山 崎 勝 巳
	佐久調停協会 会長	大 井 基 弘
	佐久保健福祉事務所 所長	小 林 良 清
	長野県社会福祉士会 会長	吉 澤 利 政
	佐久市更生保護女性会 会長	木 内 咲 子
	南佐久地区更生保護女性会 会長	田 村 節 子
事 務 局 長	長野県弁護士会 地域司法計画推進委員会 委員長	大 井 基 弘
事 務 局	佐久広域連合 事務局長	武 者 泰 雄
事 務 局	佐久広域連合 事務局参事 庶務課長	木 次 洋 史
事 務 局	佐久広域連合 事務局庶務課企画係長	望 月 裕 一
事 務 局	佐久広域連合 事務局庶務課企画係	清 水 拓 也